

# 【機械 CAD 競技 講評】

## 【課題の概要】

機械図面を読図し、JIS規格に基づき、指示事項に従いながら、2次元CADシステムにて部品図を作成します。

当日は「実技課題」として、バイスの6つの部品を図面通りにCADにて作図し、「学科課題」として全30問のペーパーテストを行いました。

## 【当日の選手全体の良かった点】

CAD操作は、しっかり練習されており、実技作業は問題なく、全体的に良い点数が獲得できておりました。学科についても、よく勉強されており、良い点数が獲得できておりました。

## 【当日の選手全体の直すべき点（減点が多かった点）】

CAD操作にて、移動等をした際にJIS規格に合わない形状になってしまっていました。細かなミス無くすように注意しましょう。

画層など各種設定がJIS規格に合わない場所がありましたので、JIS規格を確認し、CAD上でしっかり設定できることが必要です。

## 【次回の当該競技への参加を考えている人が気をつけるべき点】

同じソフトを使用していたとしても、同じ環境設定（マウスの設定等）とは限りません。自分が操作しやすい操作環境が構築できるとよいと思います。CAD操作は、練習をすれば早くなりますが、正しい図面が描けているかどうかは、JIS規格の理解が不可欠です。この2つをしっかりと学習しましょう。

